

# 令和7年度当初予算が決定しました

## 一般会計予算 336億2,600万円

令和7年度の直方市の予算が3月直方市議会定例会で可決されました。一般会計と5つの特別会計を合わせた予算総額は475億7,274万9千円です。

### I 令和7年度一般会計 当初予算の概要

昨年は、自然災害や異常気象により国民生活が揺るがされるなか、物価高騰等、金融・経済の面でも変動の年となりました。

令和7年度当初予算は、日本経済がめまぐるしく変化するなか、「第6次直方市総合計画」の実現を基本に、しかるべきところへの「投資」を行い、事業選定に優先順位を付した予算編成を行っています。また、各所管が主体性をもって効率的な財源配分を行う、「コスト意識の向上を図るため、前年度に引き続き枠配分予算方式を継続しています。

市税収入については増額の見込みで予算編成をしていますが、今後は市税や使用料・手数料など、市が自ら調達することができない自主財源の大幅な増額は見込みがたい状況にあることから、本市の財政状況は依然として厳しい状況であると言えます。その結果、予算上17億6879万9千円の財源不足が生じており、財政調整基金からの繰入れによって補っています。

予算の規模は、**一般会計では、336億2600万円**（対前年度比：2.6%増）です。

### 令和7年度一般会計 当初予算内訳

#### 歳入

本市の歳入は、自主財源と地方交付税や国・県支出金、市債など、調達をほかに頼る依存財源に分けられます。

#### 歳出

歳出は目的別経費と性質別経費に分けることができます。

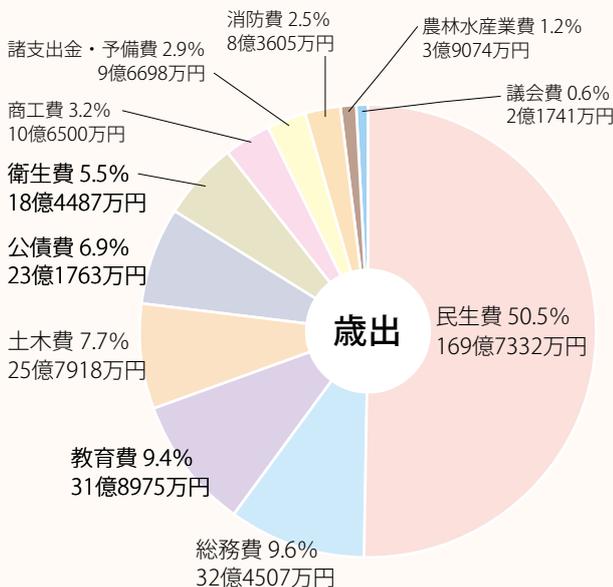
#### (1) 目的別経費内訳とは

経費（歳出）を、使われる目的によって、▼民生費 ▼土木費 ▼総務費 ▼教育費 ▼公債費 ▼衛生費 などに分類することをいいます。

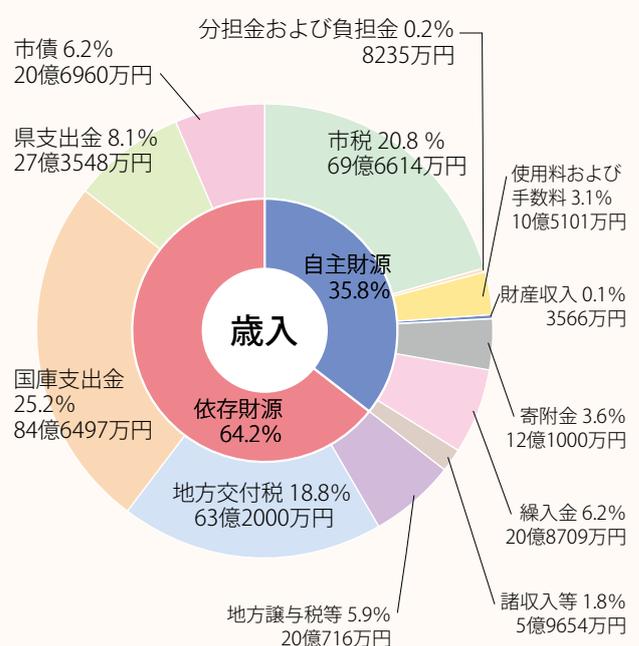
#### (2) 性質別経費内訳とは

経費（歳出）を ▼職員給与や議員報酬などの「人件費」 ▼生活保護に要する経費、児童や高齢者および障がい者などのサービスに要する経費などの「扶助費」 ▼市債の元金・利子の支払いなどの「公債費」 ▼道路・農業施設などの建設費や用地取得費など、社会資本形成のための「普通建設事業費」 ▼備品・消耗品の購入費や機器の使用料、印刷製本費などの「物件費」 ▼補助金や負担金、講習会の講師謝礼などの「補助費」などに分類することをいいます。さらに、人件費、扶助費、公債費を「義務的経費」、建設事業費などを「投資的経費」に分類することができます。

目的別経費内訳

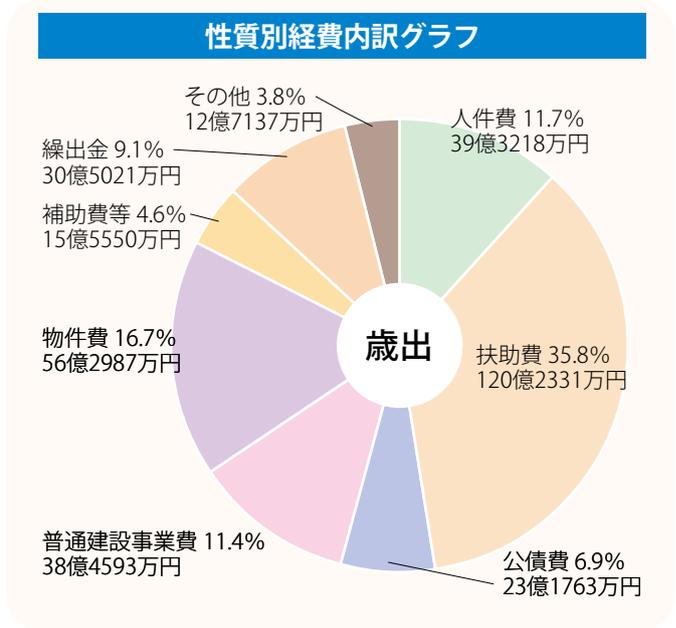


歳入内訳



## 令和7年度一般会計予算の主な事業 (単位:千円)

総務費		消防費	
・庁舎整備事業費	70,865	・消防庁舎整備事業費	39,171
・ふるさと納税事業費	1,207,679	・消火栓新設工事費負担金	13,059
・新幹線新駅設置に係る調査業務委託費	8,679	・消防団格納庫整備事業費	72,812
・標準準拠システム構築・運用事業費	246,011	・消防団ポンプ車購入費	24,089
民生費		教育費	
・障がい児通所給付費	717,706	・小中学校給食用物資調達事業	308,169
・障がい者自立支援給付費	2,011,420	・小学校給食調理業務委託料	121,106
・保健福祉センター建設事業費	972,711	・中央公民館屋上防水工事費	27,235
・児童手当扶助費	1,586,160	・グローバル人材育成事業費	13,680
・保育所整備補助金	174,300	公債費	
衛生費		・市債元利償還金	2,317,635
・火葬場改修事業費	105,731	諸支出金	
・一般廃棄物搬送用コンテナ購入費	44,000	・水道事業会計補助金	9,878
・可燃ごみ処理委託料	391,000	・下水道事業会計補助金・出資金	950,604
・汚泥再生処理センター包括的維持管理業務委託費	140,026		
農林水産業費			
・小野牟田池防災事業負担金	13,500		
・農地・農業用施設整備事業費	72,500		
・荒廃森林整備事業費	4,529		
商工費			
・直方・轆手新産業団地造成事業費	617,638		
・直方駅周辺地区サイン設置事業費	16,643		
・コミュニティバス運行業務委託費	50,208		
・路線バス維持負担金	44,289		
土木費			
・橋りょう整備事業費	92,091		
・道路新設改良事業費	571,703		
・排水機場施設整備事業費	203,742		
・急傾斜地崩壊防止事業費	54,140		
・中泉中央市営住宅建設事業費	161,967		



### III 特別会計

本市の会計には、一般会計のほかに特別の目的のための5つの特別会計と、企業会計の水道事業会計、下水道事業会計があります。

#### 令和7年度特別会計当初予算内訳 (単位:千円)

会計名	令和7年度
国民健康保険特別会計	5,677,751
同和地区住宅資金貸付事業特別会計	12,673
介護保険特別会計	7,019,497
後期高齢者医療特別会計	1,219,051
上頓野産業団地造成事業特別会計	17,777
合計	13,946,749

### II 一般会計の地方債残高の推移

本市の地方債残高は、令和3年度以降減少しておりましたが、令和6年度に実施した大型建設事業の財源として地方債を借入れたことにより、増加に転じる見込みです。

(単位:千円)

年度	地方債現在高
令和2年度末	23,507,710
令和3年度末	24,206,252
令和4年度末	23,952,027
令和5年度末	23,623,813
令和6年度末見込額	25,601,682